

竹馬会情報紙

ホームページアドレス
<http://chikubakai.com>



竹馬会キャラクター
なべムシ君



原発から60km程離れた福島市内でも各所に放射線量の測定器が設置され、立入禁止の公園や注意看板があります。



福島ひまわり里親プロジェクト

第1回ひまわり甲子園:特集

3月9日(土)・10日(日)の2日間、福島市で「第1回ひまわり甲子園」が開催されました。この大会は全国の里親の代表と福島県でひまわりを育てる団体の皆さんが一堂に会して意見発表と交流をするもので、竹馬会は九州代表として参加しました。参加者は200人の参加者で埋まり、8団体からの活動報告がありました。



ひまわりの種の発送や全国から送られてきた種の仕分け作業をする障がい者施設「和(なごみ)」を訪問しました。



福島第一原発のある双葉町の方が入居している仮設住宅を訪ねました。部屋も見せていただきました。



広島県から参加の広島県立向原高校の生徒さんは仮設住宅の皆さんに広島風焼きそばのサービス、地元の福島県立勿来(なこそ)工業高校(いわき市)の生徒さんはフラダンスを披露し、被災者を楽しませました。



南相馬市の「相馬野馬追祭り」の馬も迎えてくれました。



地元の福島交通飯坂線が走らせる「ひまわり復興列車」の車内を全国からのメッセージで飾りました。



里親となったきっかけと竹馬会と佐知地区挙げての2年間の活動状況を報告しました。



【参加団体】

- ◆九州地区代表 「大分県:竹馬会」
- ◆中国・四国地区代表 「広島県:ひまわりプロジェクトを応援する会」
- ◆関西地区代表 「京都府:のぞみ鍼灸整骨院」
- ◆中部・東海地区代表 「静岡県:静岡県商工会青年部連合会」
- ◆全国生徒の部代表 「広島県立向原高等学校」
- 福島県代表 「福島民報社新聞」
「福島県旅館ホテル組合青年部」
「牧野ひまわり会・大越町づくり協議会」



ひまわりの茎で杖を作っている団体もありました。これは竹馬会でもできそうです。



当日、ひまわりプロジェクトのテーマソング「ひまわりのうた」が披露されました。歌うのは沖縄出身の「chess」(チェス)君。小学校3年生。彼は、若い人なら知っている「DA PUMP」のISSA(イッサ)の実の弟です。

今後の予定

■竹馬会総会&花見

3月31日(日) 11時00分 佐知庵集合:総会
総会終了後~ 河川敷で花見



スタツフと打合せをする半田代表